



(今週のメニュー)

1. ぐんま農業新技術③について (営農総合支援センター)
2. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について (園芸部 園芸販売課)
3. 園芸資材課情報 施設における強風対策について (別添) (園芸部 園芸資材課)
4. 気象情報 (営農総合支援センター)

## 1

### ぐんま農業新技術③について

(発信部署：営農総合支援センター)

内 容：

群馬県農業技術センターより連絡がありましたのでお知らせします。以下 URL よりご確認ください。

○群馬県 HP「ぐんま農業新技術」

<http://www.pref.gunma.jp/06/f0100391.html>

## 2

### 園芸販売課情報 青果物の市場概況について

(発信部署：園芸部 園芸販売課)

内 容：

品名	単位	6月23日～6月28日		6月30日～7月5日	
		高値	安値	高値	安値
だいこん (10kg)	DB	～		1,080	324
ごぼう (10kg)	DB	4,320	432	3,888	432
キャベツ (10kg)	DB	1,404	540	1,296	540
レタス (10kg)	DB	1,296	540	1,512	540
はくさい (12kg)	DB	～		1,080	540
ほうれん草 (200g)	袋	162	76	140	65
なす (400g)	袋	227	130	194	108
トマト (4kg)	DB	1,512	324	1,890	432
えだまめ (300g)	袋	～		324	108
とうもろこし (5kg)	DB	～		1,404	540

### 3

## 園芸資材課情報 「施設における強風対策」について（別添）

（発信部署：園芸部 園芸資材課）

内 容：

今回は台風が接近しているため、「施設における強風対策」について紹介させていただきます。

※別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで Tel.027-220-2291

### 4

## 気象情報

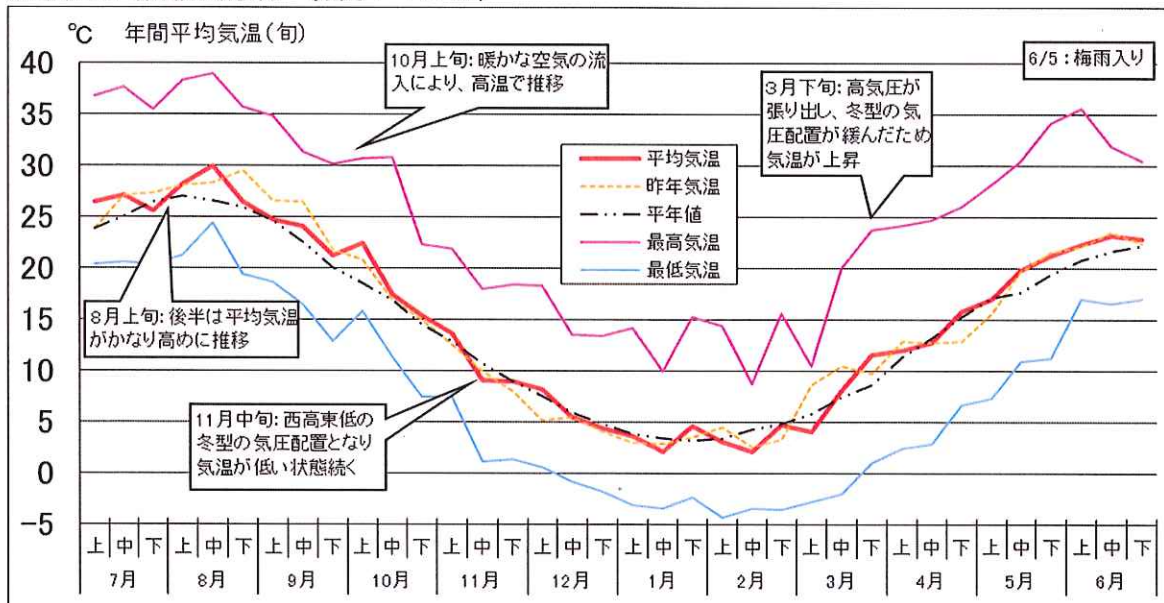
（発信部署：営農総合支援センター）

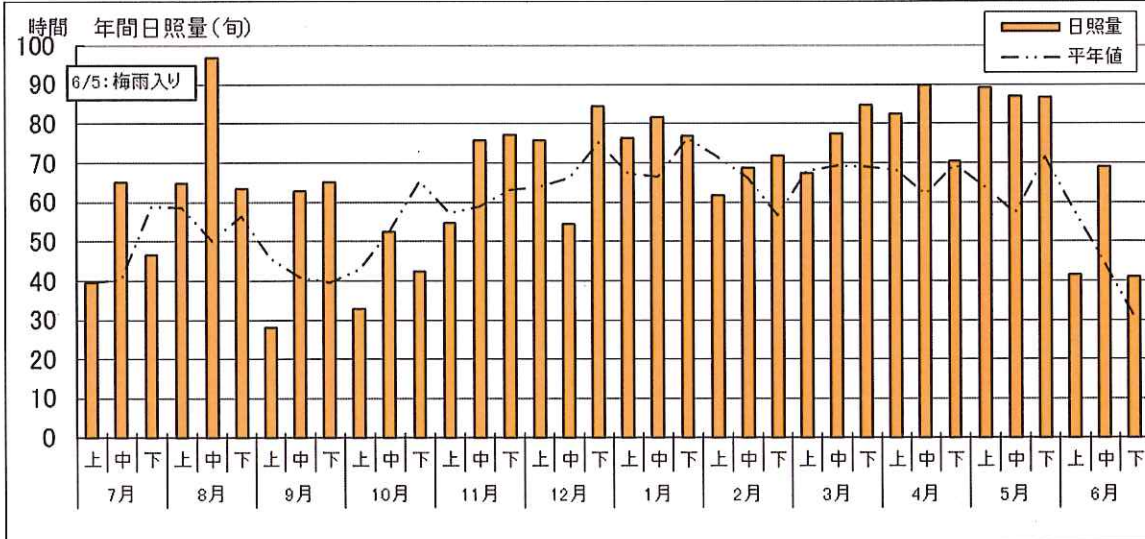
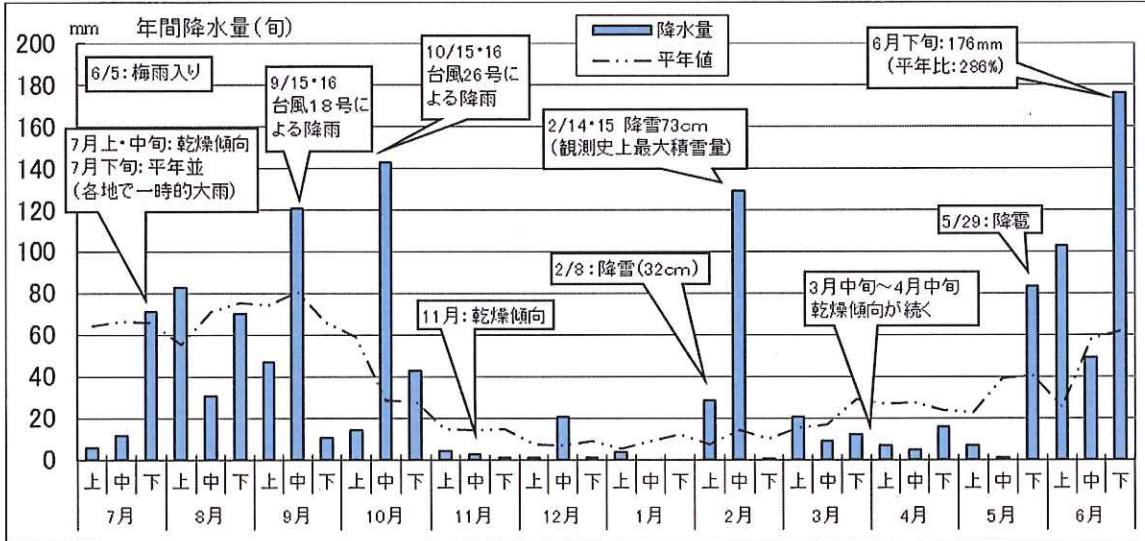
内 容：

気象庁が7日発表した情報によると、台風8号は非常に強い勢力で、明後日9日から10日にかけて、西日本に接近する見込みであり、その後東日本にも接近する見込みとなっています。今後の台風の進路にくれぐれもご注意ください。

<参考>気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

気象経過（前橋气象台 標高112m）







# ▲みどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～8時30分



## <今週の放送予定>

### (第1110回) 「邑楽館林のMenkoi 夏野菜」

放送日：7月7日(再放送日：7月13日)

内容：JA邑楽館林より、ナスとニガウリの生産の様子をMenkoi ガールズサラダのみなさんをご紹介します。

## <次週の放送予定>

### (第1111回) 「夏を味わう!旬野菜」

放送日：7月14日(再放送日：7月20日)

内容：JA前橋市より、旬の農産物ズッキーニとモロヘイヤの生産の様子やおすすめ料理などをご紹介します。

営農総合支援センター 生産振興課

(TEL : 027-220-2255 FAX : 027-220-2024)

## 園芸用施設における強風対策について

園芸用施設（特にパイプハウス及び使用年数の長い鉄骨ハウス等）の強風の対策として以下の点に留意し、強風時の被害を最小限に出来るようご活用ください。

### 1 事前対策

※強風時は危険であるため、ハウスには近づかないこと。やむを得ず直前まで作業する場合は、ヘルメット等を着用して万全を期すること。

- (1) 強風に関する情報について、行政などの関係機関との連携体制を整備し、気象庁の台風情報を基に雨・風の強さや進路等の状況を十分に把握すること。
- (2) ハウス周辺は、強風により資材などが飛散しない様に整頓しておくこと。
- (3) ハウスに展張されているフィルムに破損およびシワ・たるみがあると耐風性が低下するため、修正しておくこと。
- (4) ハウスバンド（押さえひも）が未設置の場合は、可能であれば設置すること。既設の場合は本数を増やし、締め直して補強すること。端部の止め部にも外れがないことを確認し、破損している場合は止め直すこと。
- (5) ビニペットで固定している場合は、ビニペットレールやスプリングの緩みや外れが無いか確認し、破損している場合は交換しておくこと。



- ビニペットやバンド端部の外れや緩み、破損等が無いか確認してください。

- (6) アンカーやらせん杭で補強されている場合は、緩みやたわみが無いか確認すること。
- (7) ハウス内に雨水が浸入しないように、周囲の排水溝を整備しておくこと。ハウスの雨どいについても、詰まりなど無いよう整備しておくこと。
- (8) ハウスは締め切り、天窓・側窓が開かない様にしておく（自動の場合は電源を切る）こと。出入り口も施錠またはロープがけ等で開かない様にしておくこと。





出入口は施錠またはロープ等で固定してください

ハウス周囲は整頓し、資材が飛散しないようにしてください。

- (9) インバータで回転数調整可能な換気扇がある場合は、しめ切った状態で（吸気シャッターも閉じる）緩く稼働させ、ハウス内を負圧にしておくことでフィルムのばたつきが抑えられる。風が弱まったら、すぐに停止させる。
- (10) 自動換気をしているハウスは、ハウスをしめ切った後の温度上昇で稼働しないようにしておくこと。
- (11) フィルム使用年数が経過している場合は事前に撤去または切っておいた方が、ハウスは倒壊しにくくなる。栽培状況を鑑み、判断する。
- (12) 暖房機設置ハウスであれば、暖房期間でない場合は暖房機の電源を切り、燃料タンクのコックは閉めておくこと。タンク固定ボルトが緩んでいないことを確認（増し締め）し、配管周辺も整理しておく。煙突固定部の緩みが無いかも確認すること。



煙突固定部にゆるみがないか確認してください。

タンクのコックを閉め、油漏れしないようにしてください。

- (13) 可能であれば、通過後の停電に備えて発電機の手配をしておく（換気や灌水のため）。

## 2 強風後の処置

※風雨が収まり、施設の安全が確認された時点で確認・修復作業を行うこと。

- (1) 強風後は急激に気温が上昇することが多いため、安全が確認されたら早急に施設などを点検し、破損箇所を修正する。
- (2) 破損が著しく、解体が必要な場合は、部材を外した時にパイプの跳ね返り等で怪我をする可能性があるため、できるだけ業者や経験者の応援を要請すること。



変形により、想定されない方向に荷重がかかっている可能性があります。  
外す時は複数人で、状態を確認しながら解体してください。



バンドの張り具合から、潰れている方向に引っ張られていることが想定できます。



- (3) 停電していない場合は、カーテン等の機器類を稼働させ、断線していないか確認する。また、歪みが発生していないか、終点まで確実に稼働させて動作確認する。



弛みや歪みにより、開閉に支障がないか、全閉・全開を目視で確認してください。

- (4) ハウス内外に水が溜まっている場合は、積極的に排水する（できればポンプ等を利用する）。
- (5) 作物が潮を被った場合は、散水して茎葉に付着した塩分を洗い流すこと。植物体の痛みが多い場合は、必要に応じ殺菌剤（疫病対策）の散布も行う。
- (6) 連続して強風となることもあり得るため、関係機関と連携し、以上の対策をできるだけ早急を実施すること。

以上